

東京女医大医教第 25238 号

令和 7 年 12 月 25 日

関係機関の長 各位

東京女子医科大学

学長 三谷 昌平

(公印省略)

## 足立医療センター外科 教授候補者の公募について

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、足立医療センター外科 塩沢 俊一教授が令和 8 年 3 月 31 日をもって定年退職となることから、教授を選考することになりました。つきましては、足立医療センター外科の教授を広く公募いたします。貴施設ならびに関連機関に候補者として適任者がおられましたら、ご周知賜りますようお願い申し上げます。また本学では、女性医師の活動の場の拡充を目指しており、教授職においても女性医師に広く門戸を開いていることも申し添えます。

謹白

記

### 1. 公募の概要および選考方針

「社会に貢献する女性医人を育成する」という本学の建学の精神に則り、足立医療センター外科に必要な専門的知識と経験を持ち、多職種に対してもリーダーシップを発揮して陣頭指揮をとりチーム医療を実践できる方を公募いたします。

なお、本学では、男女共同参画を推進しています。上記の建学の精神に則り、業績および人物の評価において同等と認められた場合は女性を積極的に登用する方針です。

つきましては、次の資格要件を満たす方を公募いたします。

- (1) 医師免許および博士(医学)の学位を有すること
- (2) 教育歴(5 年以上)、研究歴(10 年以上)、診療歴(10 年以上)の要件を満たすこと
- (3) 消化器外科領域の知識と診療技術に造詣が深く、多くの臨床経験があること
- (4) 専門医制度の基盤学会である日本外科学会および日本消化器外科学会認定の専門医・指導医資格を有すること。日本内視鏡外科学会認定の技術認定医、あるいは日本ロボット外科学会専門医資格など手術技術の認定を受けていることが望ましい。
- (5) 消化器領域の診療にあたり、関連する診療科医師や医療スタッフと十分な協調精神をもって協働できること、救急搬送される患者や他診療科に入院中の消化器疾患の患

者のコンサルテーションに高い専門意識を持って対応できること

(6) 患者・家族はもとより、医局および院内の多職種のメディカルスタッフとの高いコミュニケーション能力を有していること

(7) 医局内では総合的な診療マネジメント能力と高い倫理観を有し、医局員の研究マインドを醸成しつつ学位指導や専門医の育成ができること

(8) 卒前・卒後教育を重んじ、医学部学生や女性外科医の教育に注力できること

(9) 本学の医療安全、感染対策、働き方改革の理解・実践に努め、経営的意識を持つて診療全体のマネジメントを実施できること

(10) 当院の立地する東京都 区東北部(足立・荒川・葛飾区)を中心とする医療圏の特徴と公益性を十分に理解し、大学附属病院として高度急性期医療の実践による地域医療と社会貢献事業に参画できること

(11) 研究業績として、査読付自著論文(\*)15編以上(以下の A または B を計 4 編以上含むこと、ただし A を 1 編以上含むこと)または自著論文のインパクトファクターの合計が 15 以上の要件を満たすこと

A: 英文研究論文(自著原著)とする。また英文で発行され国際的評価を受けている雑誌で、インパクトファクター1 以上を一応の目安とする。

B: 英文研究論文(自著原著)で、国内誌、海外誌とも、学会誌もしくはそれに準ずるもの。それ以外は学術雑誌でも該当する専門家を含む相当数の読者がおり、アクセスが自由にできるもの。また、英文による総説や解説、症例報告もこれに含める。ただし、編集長への手紙(Letters to the Editor)、ブログ、デジタルオブジェクト識別子(DOI)の付与されない電子ジャーナル等は含めない。

(\*)自著論文とは、本人が first author または equal contributor になっている論文、または corresponding author として明記されている論文を指す。

## 2.勤務条件

・ 基本勤務時間：平日 9:00～17:00 (休憩 1 時間)

土曜 9:00～13:00

なお、臨床系では週所定労働時間を 39 時間として、1 カ月単位の  
変形労働時間制を実施

・ 休日：祝日、創立記念日（12 月 5 日）、夏季休暇、年末年始（12/30～1/4）、  
年次有給休暇（採用日から 3 ヶ月後に採用月に応じて付与）

・ 給与：本学規程による

・ 通勤手当：4 月、10 月に 6 ヶ月定期代を支給（1 カ月分上限 55,000 円迄）

・ 賞与：6 月、12 月の年 2 回支給（昨年度実績：4.7 カ月分）

・ 各種保険：健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険等、財形貯蓄制度あり

### 3. 提出書類

様式1～7については、本学ホームページ( HOME > 新着採用情報 )からダウンロードしてください。

<http://www.twmu.ac.jp/univ/>

(1) 履歴書(様式 1)	1 部
(補足資料も合わせてお送りください)	
(2) 業績目録(様式 2-1、2-2)	1 部
(3) 主要自著原著論文 10 編の別刷	各 1 部
(4) 主要自著原著論文 10 編の説明(様式 3)	1 部
(5) 研究資金等の取得状況(様式 4)	1 部
(6) 診療実績(様式 5-1、5-2)	1 部
(7) 医療安全に係る実務経験(様式 6-1)	1 部
(8) セーフティマネジャー研修報告書(様式 6-2)	1 部
(9) 自己評価書	1 部
(10) 推薦者一覧	1 部
(11) 推薦書(様式 7) (巻封)	推薦者 3 名まで
(12) 上記(1)～(10)の電子ファイルを保存した媒体(USB 等のメディア)	1 式

※上記(3)は PDF ファイルで保存してください。他のファイルは PDF 変換せず  
Word、Excel のまま提出してください。

### 4. 提出方法

- (1) 上記の提出書類等を一括して送付してください。
- (2) 提出書類は、必要に応じてクリップ留めとし、針の有無に係わらずステープラー(ホッチキス)等は使用しないでください。
- (3) 封書等の表に「足立医療センター外科 教授応募書類」と朱書きしてください。
- (4) 提出に際しては、書留等で確実に受理が確認できる方法でお送りください。直接持ち込みはお受けできませんので、ご注意ください。  
レターパックで提出する際は、レターパックプラス(赤の対面受取)でお送りください。

### 5. 提出期限：令和 8年 2月 27日(金) 正午 必着

### 6. 提出先

〒162-8666 東京都 新宿区 河田町 8-1

東京女子医科大学

学長 三谷 昌平 宛

## 7. 選考方法

- (1)一次選考：書類審査
- (2)二次選考：面接審査
- (3)三次選考：公開講演審査(第3金曜・午後)
- (4)最終選考：理事会審査(第4水曜・午後)

## 8. 問い合わせ先

教授選考委員会事務局  
学務課 佐藤・高澤・小野・河野  
[med\\_senkou.bz@tamu.ac.jp](mailto:med_senkou.bz@tamu.ac.jp)

## 9. 備考

- (1)提出書類等一式は返却いたしません。選考に関わる者以外に応募情報が漏洩しないよう厳重に管理の上、最終選考が終了しましたら速やかに当方にて責任を持って処分いたします。なお、選考過程において選考に関わる者として、本学教授会構成員および理事会構成員等が含まれることをご了承願います。
- (2)候補者の方には選考過程において、面接、公開講演等で数回ご来学いただく場合があります。このために必要な旅費・滞在費等は応募者の負担といたします。また、追加資料の提出を求めるご用意や、状況確認等で所属施設に伺う場合があります。
- (3)選考結果は、最終選考が終了次第、応募者ご本人のみに通知するものとし、推薦者の方には通知いたしませんことをご承知おきください。
- (4)本学では、令和元年度から任期制を導入しており、採用初年度は原則として1年間の有期雇用となり、勤務実績等を考慮した上で更新されます。予めご承知おきください。

## 教授候補者の提出資料について (足立医療センター 外科)

以下をご確認のうえ、必要書類をご提出願います。

### 1. 記入要領

#### (1) 履歴書 (様式1) (写真貼付)

(様式1)に従い、学歴、職歴、教育歴、研究歴、診療歴、学会活動、社会活動、賞罰に分けて記載してください。特に、ハラスメント・性暴力等を原因とする懲戒処分歴やその具体的な事由についても賞罰欄に明記してください。相互に重複することは差し支えありませんが、項目で記載する内容がない場合は「なし」と明記してください。

また補足資料として、以下の資料も提出してください。

①履歴書に記載した、医師免許および博士(医学)の学位記

②日本外科学会および日本消化器外科学会認定の専門医・指導医資格認定証の写し。

※有している場合は日本内視鏡外科学会の技術認定医証明証、あるいは日本ロボット外科学会専門医資格など手術技術の認定証の写しをご提出してください。

③卒前、卒後、大学院教育について、年間の講義内容・実習の時間数を記載した担当表やシラバスのコピー(過去3年分)とそのPDF

また、各科専門医の資格を有する場合には、その写しも提出してください。

#### (2) 業績目録 (様式2-1、2-2)

(様式2-1)(様式2-2)に従い、Excelファイル内の2つのシートに記載してください。役割欄には、正確にご自身の役割を記載してください。IFは指定の年度がありますのでご注意ください。

#### (3) 主要自著原著論文10編の別刷

主要な自著原著論文10編について、その別刷を各1部添付するとともに、PDFファイルを媒体に保存の上ご提出ください。(添付していただく別冊およびPDFファイルには「主要自著原著論文10編の説明」(様式3)に付した番号と同じ番号をつけてください。)

#### (4) 主要自著原著論文10編の説明 (様式3)

(様式3)に従い、各々の論文の独創的な点について200字以内でご説明ください。

#### (5) 研究資金等の取得状況 (様式4)

(様式4)に従い、直近10年間に取得した研究資金を記載してください。

(6) 診療実績 (様式5-1、5-2)

(様式5-1、5-2)に従い、外来・入院実績、手術実績を記載してください。

また、以下の補足資料をご提出ください。なお、個人情報保護の観点から、患者氏名は必ず消してください。

① 【手術記録】

2022年4月～2025年3月に、ご本人が執刀したすべての手術症例の手術記録の写し

② 【代表的な手術記録 10件】

①のうち、ご本人が執刀した代表的な手術症例10件(※1)について、その選択理由および手術概要を記載した説明書(※2)、ならびに手術記録の写し

(※1)うち最低1件は申請時より1年以内の手術症例を含めてください。

(※2)各手術A4版1枚程度。書式自由。

③ 【代表的な手術動画】

上記手術症例 10 件のうち、ご自身の専門で、ご本人が執刀した、内視鏡手術あるいはロボット支援手術の未編集の手術動画 1 本をコピー・プロテクトを付けずに MP4 形式で DVD(複数枚可)または USB に保存の上、ご提出ください。(Blu-ray Disc は不可)

※未編集動画にした手術症例について②の書面一式を別途ご用意の上、ご提出ください。

なお、選考の過程において、審査上必要と判断された場合には、追加の動画資料の提出を求めることがありますので、あらかじめご了承ください。

(7) 医療安全管理に係る実務経験 (様式6-1)

様式6-1または、医療安全管理に係る実務経験がわかるものをご提出ください。

実務経験がない場合は「なし」と明記してください。

(8) セーフティマネージャー研修報告書 (様式6-2)

本学でセーフティマネージャー研修を受けた場合には、医療安全推進部門の部門長の署名・捺印済みの研修報告書の写しをご提出ください。ない場合は「なし」と明記して提出してください。また、本学以外の施設で研修を受けている場合は研修を受講していることがわかるものをご提出ください。

(9) 自己評価書

教育、研究、診療、将来への抱負等、下記①～⑩の各々について自己評価を具体的に記載してください(A4版、書式自由、各1枚以内)。

①教育：講義、実習、少人数教育(チュートリアル等)の経験、教育に対する考え方について記載してください。

②研究：主な研究分野とその業績、若手研究者の育成経験、研究に対する考え方について記載してください。

- ③診療：実績、専門領域、特殊技能について具体的に記載してください。
- ④医療安全：大学病院の医療安全管理に関する考え方など、現行と将来像も含めて具体的に記載して下さい。
- ⑤組織マネジメント：主導的立場で経験した実例を記載してください。例えば、診療科の運営、所属学会の委員会の委員長、社会活動における主導的立場、医療安全に関する内部活動および外部評価委員などの実績など、種類を問いません。
- ⑥学会：所属している学会、学会における委員会での活動や役員など。
- ⑦社会貢献：社会活動における主導的立場など。
- ⑧女性医療者の教育・育成：これまでの実績や、本学の建学の精神や理念を踏まえ、女性医療者の教育・育成についての考え方を記載してください。
- ⑨経営への意識：現在所属する組織の経営への貢献実績、本学の収支、経営にどのように貢献するか等をお書き下さい。
- ⑩将来への抱負：ご自由にお書きください。

#### (10) 推薦者一覧

推薦者の氏名・所属・役職を明記した一覧表を作成してください。

(A4版、書式自由)

#### (11) 推薦書(様式7)

最初に応募者との関係と交流期間を明示の上、応募者の教育、研究に関する能力、組織マネジメント力および人物について客観的な評価を指定の書式1枚以内で記載していただきたいです。推薦者は3名までとし、その依頼先は国内外を問いませんが、提出期限に留意して依頼してください。推薦書は推薦者が封書に入れて厳封した状態で、応募者の資料と一緒にお送りください。

### 2. 選考方法

- (1) 一次選考：書類審査
- (2) 二次選考：面接審査
- (3) 三次選考：公開講演審査(第3金曜・午後)
- (4) 最終選考：理事会審査(第4水曜・午後)

### 3. 備考

- (1) 提出書類は、必要に応じてクリップ留めとし、針の有無に係わらずステープラー(ホッチキス)等は使用しないでください。
- (2) 提出書類等一式は返却いたしませんが、選考に関わる者以外に応募情報の漏洩なきよう厳重に管理の上、選考終了後、当方にて責任を持って処分いたします。ただし、選考過程において選考に関わる者として、本学教授会構成員および理事会構成員等が含まれますことをご了承願います。
- (3) 選考過程において、追加資料等の提出を求めるご用意や、状況確認のためにご所属の施設に伺う場合があります。

- (4) 候補者の方には選考過程において、面接、公開講演等で数回ご来学いただくこととなる場合があります。その際に必要な旅費・滞在費等については応募者の負担といたします。また、日程および実施方法はご本人に連絡いたします。
- (5) 選考結果は、最終選考が終了次第、応募者ご本人に通知し、推薦者の方には通知いたしません。また選考の経過については、ご回答いたしかねますのでご承知おきください。
- (6) 本学では、令和元年度から任期制を導入しており、採用初年度は原則として1年間の有期雇用となり、勤務実績等を考慮した上で更新されます。予めご承知おきください。

**4. 提出期限：令和 8年 2月 27日(金) 正午 必着**

**5. 提出書類の送付先**

〒162-8666 東京都 新宿区 河田町 8番1号  
東京女子医科大学  
学長 三谷 昌平

※提出書類は「書留」等の記録の残る方法で郵送してください。  
※直接の持ち込みはお受けできません。  
※郵便は「親展」とし、  
「足立医療センター外科 教授応募書類在中」と朱書きしてください。  
※レターパックで提出する際は、レターパックプラス(赤の対面受取)で郵送してください。

**6. 問い合わせ先**

教授選考委員会事務局  
学務課 佐藤・高澤・小野・河野  
med\_senkou.bz@tamu.ac.jp

以 上